

毎日新聞社新型コロナウイルス対応ガイドライン

【第99回毎日テニス選手権ベテラン大会用(無観客開催)】

- 大会日程・会場
- ・ベテラン男女 45 歳以上～65 歳以上
2021 年 1 月 7 日 (木) ～20 日 (水)
フクダ電子ヒルスコート (千葉市中央区)
 - ・ベテラン男女 35 歳以上、40 歳以上、70 歳以上～85 歳以上
2021 年 1 月 25 日 (月) ～2 月 7 日 (日)
昭和の森テニスセンター (東京都昭島市)

目次

I. はじめに	1
II. 遵守事項	
1. 大会開催決定に際して	2
2. 大会主催者として準備する事項	2
3. 参加募集時の対応	3
4. 当日の参加選手受付時の留意事項	4
5. 大会参加選手への対応	4
6. 選手の試合中の遵守事項	5
7. 大会スタッフに係わる施策	5
III. リスク管理	
1. 留意事項	6
2. 報告	6

2020 年 12 月 25 日

毎日新聞社事業本部

第99回毎日テニス選手権大会本部

I. はじめに

毎日新聞社は、第99回毎日テニス選手権のベテラン男女45歳以上～65歳以上を2021年1月7～20日にフクダ電子ヒルスコートで、ベテラン男女35歳以上、40歳以上、70歳以上～85歳以上を2021年1月25日～2月7日に昭和の森テニスセンターで開催します。

第99回毎日テニス選手権ベテラン大会を開催するにあたり、参加選手・選手関係者、大会運営にあたるスタッフ等、全ての方々の安全を守ることが重要な課題であり、毎日新聞社新型コロナウイルス対応ガイドライン【第99回毎日テニス選手権ベテラン大会用（無観客開催）】を策定しました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じるため、無観客で実施します。他の大会が中止になっている場合が多い中、参加する選手に試合をする機会を提供したいと考えております。

本ガイドラインは、今後も感染症の動向並びに政府の対処方針の改定等を踏まえ、適宜見直しを行います。

II. 遵守事項

1. 大会開催決定に際して

- ① 国及び千葉県、東京都のスポーツイベント開催方針に従う
- ② 日本スポーツ協会「スポーツイベント再開ガイドライン」を遵守する
- ③ JTA 公式トーナメント再開ガイドラインの適用施策を確実に実施する
- ④ 大会開催における感染症対策に関して、疑問点がある場合は関東テニス協会の医事委員会に問い合わせ、アドバイスを受ける

2. 大会主催者として準備する事項

- ① 大会本部用として、非接触型体温計、マスク、ビニール手袋を複数準備する
- ② 手洗い場所
 - (ア) 手洗い場には施設側がポンプ型石鹸を用意されているかを確認する、用意されていない場合は用意する
 - (イ) 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をする
 - (ウ) 布タオルや手指を乾燥させる設備を使用しないようにする
 - (エ) 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意する
- ③ 更衣室、休憩・待機スペース
 - (ア) 基本的に利用を避ける形で大会運営を行うが、雨天、落雷に備え待機スペースを確保する
 - (イ) 広さにはゆとりを持たせ、他の参加選手と密になることを避ける
 - (ウ) ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加選手の数を制限するように措置を講じる
 - (エ) 室内又はスペース内で複数の参加選手が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等)については、こまめに消毒をする
 - (オ) 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する
 - (カ) スタッフが使用する際は、入退室の前後に手洗いをする
- ④ 洗面所
 - (ア) トイレ内の複数の参加選手が触れる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー、便座、便器蓋の表と裏側)については、こまめに消毒する
 - (イ) トイレの蓋を閉めて汚物を流すように表示(掲示)する
 - (ウ) 手洗い場にポンプ型石鹸を用意する
 - (エ) 「手洗いは 30 秒以上」の掲示をする

- (オ) 参加選手にマイタオルの持参を求め、布タオルや手指を乾燥させる設

備については使用しないようにする

⑤ 飲食物の提供時

(ア) 大会からの飲食物の提供は出来るだけ避ける

(イ) 提供する場合は以下の点に留意する

- ・参加選手が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛ける
- ・スポーツドリンク等の飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップで提供する

⑥ 大会会場

(ア) 人が集まると予想される場所には、離隔距離を表示すること

(イ) 換気設備を適切に運転すること

(ウ) 定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと

⑦ ゴミの廃棄

(ア) 選手の出すゴミは各自持ち帰らせる

(イ) 鼻水、唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること

(ウ) マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒をすること

3. 参加募集時の対応

①参加選手が遵守すべき事項として大会要項に明示する

(ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事(イベント当日に確認を行います)

- ・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(イ) マスクを持参すること(受付・結果報告時や着替え時等のテニスを行っていない際や会話をしている際にはマスクを着用すること)

(ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

(エ) 他の参加選手、大会スタッフ等との距離(できるだけ2mを目安(最低1m))を確保すること

(オ) 会場及びその周辺で大きな声で会話、応援等をしないこと

(カ) 感染防止のために大会主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の

指示に従うこと

- (キ) 大会終了後2週間以内にコロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

4. 当日の参加選手受付時の留意事項

- ①受付には、手指消毒剤を設置する
- ②発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある選手は出場しないよう呼びかける（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し、37.5度以上の者は出場を制限する）
- ③人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽する
- ④ 参加選手が距離をおいて並べるよう目印の設置等を行う
- ⑤ 受付を行うスタッフは、マスクを着用する
- ⑥事前にオーダーオブプレーを発表し、選手の会場への集合時間の分散を図る。
- ⑦参加選手から以下の情報の提出を求める
 - (ア) 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）※個人情報の取り扱いに注意する
 - (イ) 大会当日の体温
 - (ウ) 大会前2週間における以下の事項の有無
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 - ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - ・嗅覚や味覚の異常
 - ・体が重く感じる、疲れやすい等
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

5. 大会参加選手への対応

- ①マスク等の準備
 - (ア) 参加選手がマスクを準備しているかを確認する
 - (イ) 参加選手の受付や着替え等、運動を行っていない間については、マスクの着用を求める
 - (ウ) 試合中のマスクの着用は選手の判断によるものとする。ただし、マスク着用による酸欠に対する十分な注意喚起を行う
- (エ) 大会前後のミーティングや懇親会等の開催は避ける。やむを得ず開催する

場合は短時間とし、三つの密（密集・密接・密閉）を避ける
(オ) 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮する

6. 選手の試合中の遵守事項（プログラムに封入するチラシで選手へ周知する）

①十分な距離の確保

- (ア) ポイント間（ポイントとポイントの間）は対戦相手、パートナーとの距離を2メートル以上確保すること
- (イ) 試合の始めと終わりの挨拶は握手でない方法（お辞儀やラケットでのタッチ）で行うこと
- (ウ) チェンジエンドは、時計回りに行い、対戦相手、パートナーとの距離を2メートル以上確保すること

②ラケットや自らの試合で使用するボールなどプレイに必要なもの以外にはコートサーフェスも含めできるだけ手で触れないこと

③タオルの共用はしないこと

④ タオルは手が触れる面と顔に触れる面を使い分けること

⑤ プレイ中は手で顔にふれるのを避けること

⑥ ラケット・水筒をはじめとする用具をパートナーや対戦相手と共有しないこと

⑦ 咳、くしゃみの際は腕で口を覆うこと

⑧ 唾や痰をはくことは極力行わないこと

※テニス社会的距離が確保できるスポーツですので、セルフジャッジ5原則は、通常通り適用する

7. 大会スタッフに係わる施策

①本ガイドラインの周知徹底を図る

②大会スタッフから以下の情報の提出を求める

(ア) 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）※個人情報の取り扱いに注意する

(イ) 大会当日の体温

(ウ) 大会前2週間における以下の事項の有無

- ・平熱を超える発熱
- ・咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
- ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ・嗅覚や味覚の異常
- ・体が重く感じる、疲れやすい等
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③ 他のスタッフから常に 2 メートルの距離を保つこと（屋内外）
- ④ 良好な衛生状態を維持すること
- ⑤ スタッフは、常にマスクを着用すること
- ⑥ トイレの使用前後や物の表面に触れた後も含めて定期的に手を洗い、消毒すること
- ⑦ 可能な限り物の表面に触れないようにすること
- ⑧ 電話やコンピューターのキーボードを含め、定期的に机の周りを消毒すること
- ⑨ 私物を共有しないこと
- ⑩ 新型コロナウイルス感染症の症状が出た場合、また症状のある人と接触した場合は会場に入場しないこと。トーナメントディレクターに連絡し、必要に応じて医師の診断を受けること

Ⅲ. リスク管理

1. 留意事項

大会主催者として、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分に注意しながら、イベント当日に選手・スタッフより提出を求めた情報(上記 4-⑦、7-②) について、大会終了後 1 ヶ月間保存する。

また、大会終了後に選手・スタッフから新型コロナウイルス感染症が発症したとの報告があった場合や地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、開催自治体の衛生部局と検討する。

導入が始まっているスマートフォンを活用した接触確認アプリは参加選手・スタッフにインストールをお願いする。

2. 報告

その結果を踏まえて、千葉県テニス協会もしくは東京都テニス協会及び日本テニス協会に報告する。